

謹賀新年

令和2年 新年のごあいさつ



市長
森山 一正

令和最初の新年、明けましておめでとうございます。
昨年は、第126代の天皇陛下が即位され、令和という元号のもと新たな時代が幕を開けるといふ、歴史的な年でありました。一方、日本各地で甚大な被害をもたらす自然災害が相次いだことも、皆様のご記憶に新しいことと思います。

さて、令和2年の本市のまちづくりも、まずは市民の皆様への「安全安心」、「健康づくり」、「こども」を基軸に、子育て支援や高齢者対策等に取り組むと同時に、まちの利便性を更に向上させるべく、阪急京都線連続立体交差事業や千里丘駅西地区市外地再開発事業等の都市基盤整備を推進し、職員一丸となって知恵

を絞り、ハードとソフトのバランスが取れた施策を展開してまいります。

近年、極端な少子高齢化の進行や地球温暖化による異常気象等、環境の変化はスピードを増す一方ですが、本市がめざす将来像「みんなが育むつながりのまち摂津」の実現に向け、いかなる難局を乗り越えてまいりたいと存じます。引き続きブレることなく市政のハンドルをしっかり握ってまいりますので、本年も変わらぬご理解ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年も皆様にとりまして、幸多き飛躍の年となりますよう祈念申し上げます。

明けましておめでとうございます。
日頃より市議会に対し、温かいご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、新天皇陛下が即位され、元号が令和に変わり、新たな時代の幕開けとなる年でありました。

その一方で、一昨年に続き、地震や台風、大雨による河川の氾濫・決壊など、全国各地で甚大な被害をもたらす自然災害が頻発しました。昨年、市議会では、災害等の発生時に適切かつ迅速に対応するための議会BCP（業務継続計画）を策定しましたが、今後とも、市とともに災害に強いまちづくりに取り組んでまいります。

さて、本年には、オリンピック・パラリンピック東京大会が開催されます。今回の基本コンセプトのひとつに、多様性と調和が掲げられており、スポーツを通じて互いに認め合い、新たな価値を生み出す共生社会を目指すことが目標とされております。

市議会といたしましても、全ての人が自分らしく、生きがいをもって安全・安心に暮らし続けられる豊かな共生社会の実現に向けて尽力してまいりますので、引き続き、皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本年が皆様にとりまして、健康で、喜びと幸せに満ちた1年となりますことを心から祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。



市議会議長
村上 英明